

平成29年度 第4回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

1. 日 時

平成29年10月17日（火） 午後1時30分から午後2時05分

2. 場 所

下関市立市民病院 2階 講堂

3. 次 第

(1) 開会

(2) 議題

- ・第2期中期目標の変更について
- ・第2期中期計画の変更について

(3) その他

(4) 閉会

4. 配布資料

- ・中期目標・中期計画の変更手続き
- ・第2期中期目標・中期計画の策定から変更までの経緯
- ・第2期中期目標の変更案
- ・地方独立行政法人下関市立市民病院第2期中期目標（変更後）
- ・下関医療圏地域医療構想調整会議中間報告
- ・第2期中期目標及び第2期中期計画の対比表
- ・地方独立行政法人下関市立市民病院第2期中期計画（変更後）

5. 議事録（概要） ※次頁以降

平成29年度第4回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

議事概要

1. 開催日時

平成29年10月17日(火) 13時30分～14時05分

2. 開催場所

下関市立市民病院2階講堂

3. 出席者

下関市立市民病院評価委員会

木下委員長、伊藤委員、杉浦委員、佐々木委員、猪上委員

下関市立市民病院

田中理事長、上野副理事長、池永参与、ほか8名

下関市

福本保健部長、守永保健部理事、八角地域医療課長、ほか3名

4. 内容

議題(1) 第2期中期目標の変更について

- ・資料1から資料5により事務局から説明を行った。
- ・変更案に対して修正を求める意見はなかったため、評価委員会から市長に対して、事務局が示した変更案については「適当である」との意見書を提出することとなった。なお、意見書の文面は委員長一任となり、事務局と協議のうえ提出することです承を得た。

議題(2) 第2期中期計画の変更について

- ・資料1、6、7により事務局から説明を行った。
- ・変更案に対して修正を求める意見はなかったため、今後、法人が認可申請する変更案が変わらないことを前提に、評価委員会から市長に対して、「認可することは適当である」との意見書を提出することとなった。なお、意見書の文面は委員長一任となり、事務局と協議のうえ提出することです承を得た。

その他

- ・今後の予定として、資料2には来年1月に第5回目の評価委員会を開催することとなっているが、今回、中期計画の変更案についても前もって意見を聴いたため、12月の市議会後に法人から提出される中期計画の変更案が変わらなければ5回目は開催しない旨、事務局から説明があった。

主な質疑応答、意見等は以下のとおり（ 委員、 市）

再編をどのくらいの期間で考えているのか？

具体的にはないが、可及的速やかにと考えている。

参画を決めたということか？

単体での存続は困難なため、市民病院のオーナーである市としては、まずは議会の承認をいただくこととしている。

必要病床数からすると、高度急性期・急性期を集約してベッド数を減らし人員は増やすということか？

医師の派遣に頼っている中で、より充実した診療体制・研修体制を整え、持続可能な医療提供体制を確保していく。

ほかの3病院の意向は？

各開設者は中間報告について理解を示しているが具体的な答えは出ていないため、正式に参画を打診していく必要がある。

他の医療圏では再編がうまくいってないようだが、急性期に特化した非常に画期的な取り組みだと思われる。

以上